

『おはなしコンサート』 最終でした！

1月29日(水)は最後の『おはなしコンサート』でした。代表の小柳さんのお話では、11年前から本校においでいただいているとのこと。現在の6年生が生まれた年から中川っ子におはなしをきかせていただいていたことを知り、感謝の気持ちを新たにしましたところでした。

さて、最終回の昨日は、定番となっている手話や歌に加え、クラリネットとピアノの演奏や昔ばなしなどバラエティー豊かなプログラムでした。また、11月6日の小中音楽祭でも弾いていただいた倉持さんのピアノ伴奏で「ふるさと道」と「校歌」の歌声を音楽室いっぱいに響かせました。おはなしコンサートの先生方からは、「最後に『ふるさと道』と『校歌』のすばらしい歌声を聴かせてもらい、とても感動しました。」というお誉めの言葉をいただきました。

お別れにあたり、子どもたちから感謝のお手紙をお渡ししたところ、先生方からは、一人一人にお菓子の詰め合わせをいただきました。これまでの「おはなしコンサート」を通じて、お話や歌、ピアノやクラリネットの演奏、手話や英語で表現すること、感想を伝え合うことなどの楽しさ、味わい深さ、喜びなどを、みんなで共有することができました。本当にありがとうございました。



ありがとうございました

小柳生子さん(代表)
鈴木明美さん(読み聞かせと歌)
倉持千恵子さん(ピアノ)
高橋眞行美さん(手話)
安藤満里さん(クラリネット)
田村雄幸さん(英語)
藤原まりさん(昔話)



口座振替9回目です(最終) 準備をお忘れなく!

前号でもお知らせしましたように、**2月3日(月)**が学校納金口座振替の第9回(最終)引き落とし日です。「ついうっかり残高不足で…」というケースがあるようです。今回は、一律1,970円となっています。どうか通帳を確認の上、学校納金への準備をお願いします。なお、振替手数料が、お子様1人につき1回10円がかかります。申し訳ありませんが、その分も入金くださるよう合わせてお願いします。

福祉・高齢者体験(1/28 4・5年生)

4・5年生は、総合的な学習の時間に社会福祉について学習しています。この日の5校時は、社会福祉協議会の方々にお願いいただき、高齢者の体験をさせていただきました。車いすの操作を実際に体験してみて、少しの段差でも乗り越えていくのが難しかったり、普段なら何でも無い短い坂でも車いすを押す時には重さを支えるのが大変なことなどを、実感を伴って理解できたようです。

また、今回の「アイマスクをして車いすに乗ってみる」という体験活動を通して、「目が見えないこと」の不安や不便などを強く感じたことが、子どもたちの振り返りからも読み取ることができました。これまでの学習や今回の体験活動をして分かったこと・感じたことを今後の生活の中で実際に生かし、「子どもにもできる、みんなで支え合う地域づくり」に参画していきたいと思えます。



【福祉体験学習を振り返って】

○私は、今回の福祉体験をして、最初はアイマスクなしでやったらこわくなかったけど、アイマスクありでやったら、上がる時にこわかったです。坂の所では、ななめになって、どうなっているのか分かりませんでした。今日は、バリアフリーの勉強を教えてくださいありがとうございました。
4年 I.A

○今日、福祉体験をして、車いすに乗っている障害者の方々の「目線」や「感じ」を体験することができました。車いすに人を乗せてそうさする体験もできてよかったです。車いすを持ってきて、コースも用意してくれてありがとうございました。
4年 T.R

○今回の福祉体験では、車いすをおしてみても、少し重かったです。今度車いすをおす時に、今回のことを生かしたいです。乗ってみた時は普通だったけど、目かくしをした時は少しこわかったです。目の見えない人の気持ちが分かりました。今日は、ありがとうございました。
4年 T.S

○僕は、福祉体験をして、障害のある人は大変な思いをしていることをしりました。(アイマスクをしたら)周りが全然見えなくてこわかったです。車いすを押している時も、力が必要なので大変でした。これからは、障害のある人を見かけたら、優しくしてあげたいです。
5年 Y.R

○私は、今回の福祉体験をして初めて車いすに乗っている障害のある人の大変さが分かりました。目かくしをしている時に、押してくれる人が説明してくれたけど、見えなくてこわかったです。押す方も、スピードに気を付けて、体力も使って大変でした。スロープを降りる時に、足で押さえて下がっていくのに時間がかかってしまったけど、安全に押すことができてよかったです。
5年 H.K